



**SANSHIN GROUP**  
**Monthly Report on the ESG**  
**Apl.2019**

# INDEX

1. TOP MESSAGE
2. グループ社員による今月のつぶやき
3. ESG Report (品質)
4. ESG Report (環境)
5. ESG Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)
6. サンシングループの経営理念とCSR
7. 経営戦略体系と管理会計のかかわり
8. サンシングループの社会的責任
9. サンシングループの企業行動基準
10. サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ
11. 未来形から問題を解決するソウレンハウ

# TOP MESSAGE

私たちの身の回りにはプラスチック製品があふれている。今や生活に欠かせない便利なモノである反面ゴミの問題は深刻である。海のマイクロプラスチック汚染が進み40年後の2060年にはプラスチックゴミの量が4倍になるとある研究チームが試算している。プラスチック生産量トップクラスの我が国日本はプラスチックゴミの発生量でもトップクラスである。地球の資源は無限ではない。一人ひとりが毎日の生活の中で3R（Reduce：リデュース=出すゴミの総量を減らすこと。Reuse：リユース=再利用すること。Recycle：リサイクル=再生産に回すこと）活動に取り組み、決して試算通りの未来を迎えてはならない。

サンシン電気株式会社 取締役  
新光和株式会社 取締役  
加来 孝

# グループ社員による今月のつぶやき

## SANSHINEast

いよいよ平成が終わりを告げ、日本は新たな時代の幕明けとなるわけですが。今一度平成を振り返ると、環境問題が大きくクローズアップされた時代でもありました。環境保護への意識は高まり、エコという言葉が身近に聞かれるようになりました。令和では平成で高めた意識を実行に移せる社会になることを期待しています。(Y.Y.)

## SANSHINCentre

後、数日で平成が終わります。平成を振り返ると・・・皆さんはどうでしたか？  
さあ！連休明けから令和のスタートです。  
心新たにポジティブにやっていきましょう！(S.W.)

## CSI

セブでは、軽自動車の乗り合いバス（ジプニー）とタクシーが交通手段ですが、最近バイクバスをよく見かけジプニーは減少しております。今回は本気の様です。このバスにシフトする事で渋滞が緩和されてる様な、変化無い様な、微妙な感じです。(K.S.)

## SC2

4月はSC2のエコステージ定期評価でした。SSGの環境への取り組みは高く評価されていますが、「当たり前なこと」を定量的に評価し直すというのは手間がかかるものだと毎年痛感します。ここまでしないと環境って、守れないものなのかなと。(M.I.)

## SANSHINWest

先日、ようやく暖かい季節になってきたと思いましたが、まだまだ寒い季節が続いているように感じます。家庭では、つい寒い季節の感覚のまま、エアコンを使用してしまいがちですが、日々できるエコ活動に積極的に取り組んでいきたいと思えます。(S.Y.)

## SHINKOWA

ここ千葉県八街市はこの時期、畑に作物を植えていない時期で、強風が吹くと粒子が細かい土が舞い上がり“やちぼこり”と名のついた砂嵐になります。今月は暖かい南風の強い日が続いており居住している部屋の窓枠付近にザラザラした物が侵入していました。ニュースでも話題になりますが・・・もう少し良いもので話題になって欲しいものです。(M.N.)

## SANSHIN HongKong

Many of the issues we face all tie back into one central concern – PUBLIC HEALTH. Pollution, water scarcity and overpopulation all present a clear threat to public health. Without water, humans won't survive long. Polluted water contain threats through airborne water disease. One way to bring clean water to people is through digging wells and water filters. There are people willing to take the initiative to bring clean water to those who need it. (K.N.)

## STH

4月初旬、銀座。ふと見ると、上からパタパタとミツバチが落ちてきた。何匹も、何匹も。彼らは路上で動けなくなり絶命していった。道行く人は気づきもせず踏んでいく。毒物か、農薬か？無情な光景に叫んだ。思わず呟く。「人間、滅びろ」。道には散ったミモザの花のように、黄色いミツバチの命の跡があった。(M.I.)

# ESG Report (品質)

# TOPICS

## 決めたことを習慣にするためのコツ

4月に入り新生活のスタートは新たな目標設定はもちろん、三日坊主になりがちなことを**習慣化**するには良いタイミングです。大きな目標達成には、日々の小さな積み重ねが大切です。しかし、次はどう実現するかが大切です。

### ■月単位で目標を設定する

**具体的な行動ステップを一つひとつ計画的に進めていくとよいでしょう。**月末に、何がうまくいったのか、何がうまくいかなかったのかを振り返ってみます。達成できなかったなら、なぜできなかったのかを考えてみます。達成できたなら、どのようにできたのでしょうか。**改善を成し遂げるために、自分自身のメンターになります。**

### ■決意に理由をつける

決意が失敗する一番の理由は、**目的と行動のつながりが失われること**。強力な動機を持って始めた人でさえ、活動の目的意識が薄れれば、脱落することもあります。どんな決意を実行に移す前にも、“理由”を書き留めます。**答えが強力であればあるほど、行動は長続きします。**

### ■スケジュールに合った行動を選ぶ

仮にもしたくさんの運動をしたいなら、「**生活を優先して運動するのではなく、運動を優先して生活を送ります**」年間を通し、続けやすい時間（仕事の前、お昼休みなど）、場所（ジム、通りを挟んだ公園など）、計画（週3回、平日の毎日など）を選びます。

### ■成果カレンダーを作る

スケジュールをより**具体的に**するために、紙に落とし込みます。これには、プラン各日の活動、長さ、場所を書き込めるようにし、“見える化”をします。

**目標は大きく掲げがちですが、大切な事は最初は小さいところから取り組んで、自分に合った形で進めることです。**

# サンシングループの品質方針

サンシングループは、品質マネジメント・システムの効率的な運用により、お客様の満足にかなう企業活動を行い、社会へ貢献していくために、以下の品質方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も品質マネジメント・システムを遵守し、お客様に信頼される品質の提供に努めて参ります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して品質の向上に努めて参ります。
3. 品質マネジメント・システムは、定期的な内部監査及びマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善を図って参ります。

# 品質への取り組み

## 要因分析

<品質管理の基本である5M>  
Material (材料)、Machine (製造機械)、Method (製造方法)、  
Man (担当者)、Measurement (計測)

## 段取り

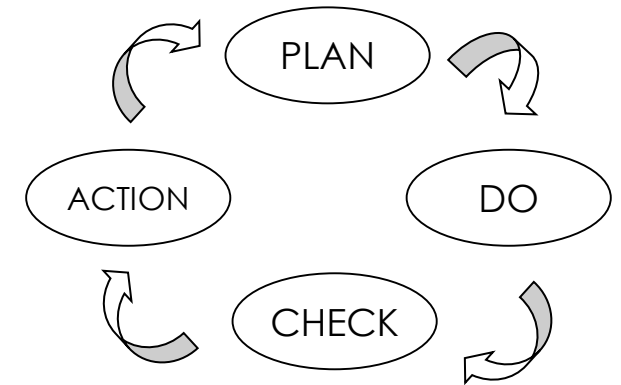
<仕事の段取り5W3H>  
5W : When (いつ)、Where (どこで)、Who (だれが)、What (なにを)、Why (なぜ)  
3H : How (どのように)、How much (いくら)、How many (どのくらい)

## 行動

<製造の基本である3現主義>  
現場、現実、現物

## 管理

<品質管理の基本はロット管理と変更管理>



- EMS先との継続的な品質会議の実施。(1回/月)
- 定期監査の実施。(1回/1年)

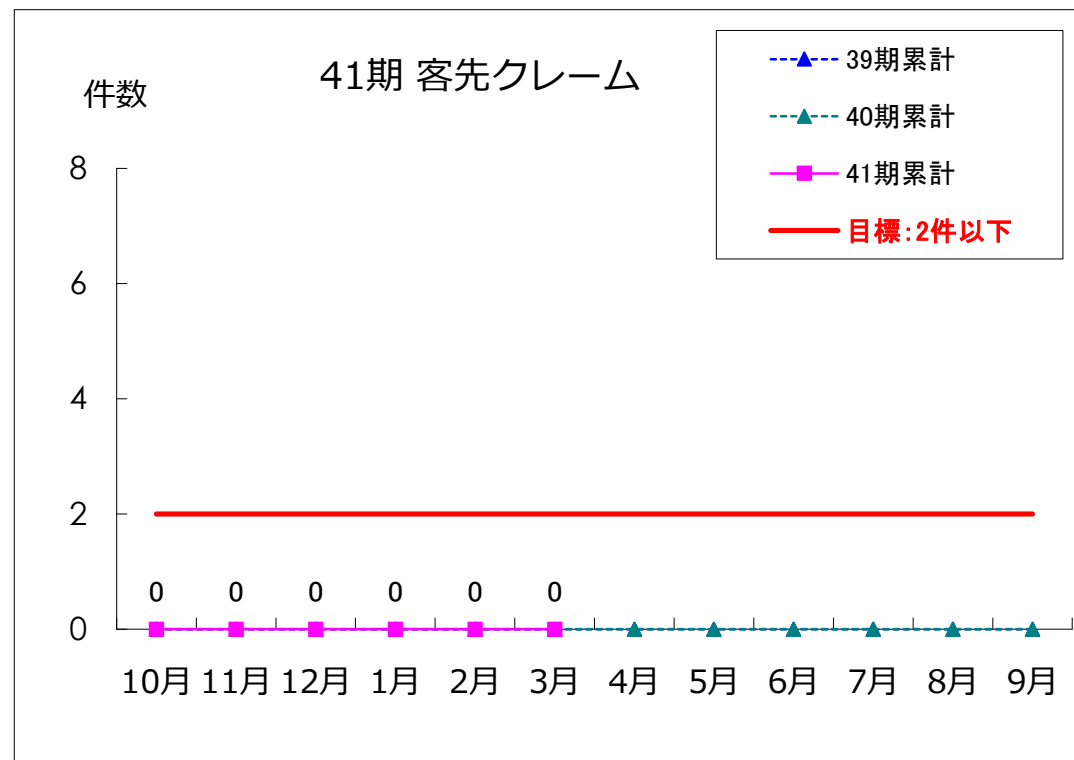
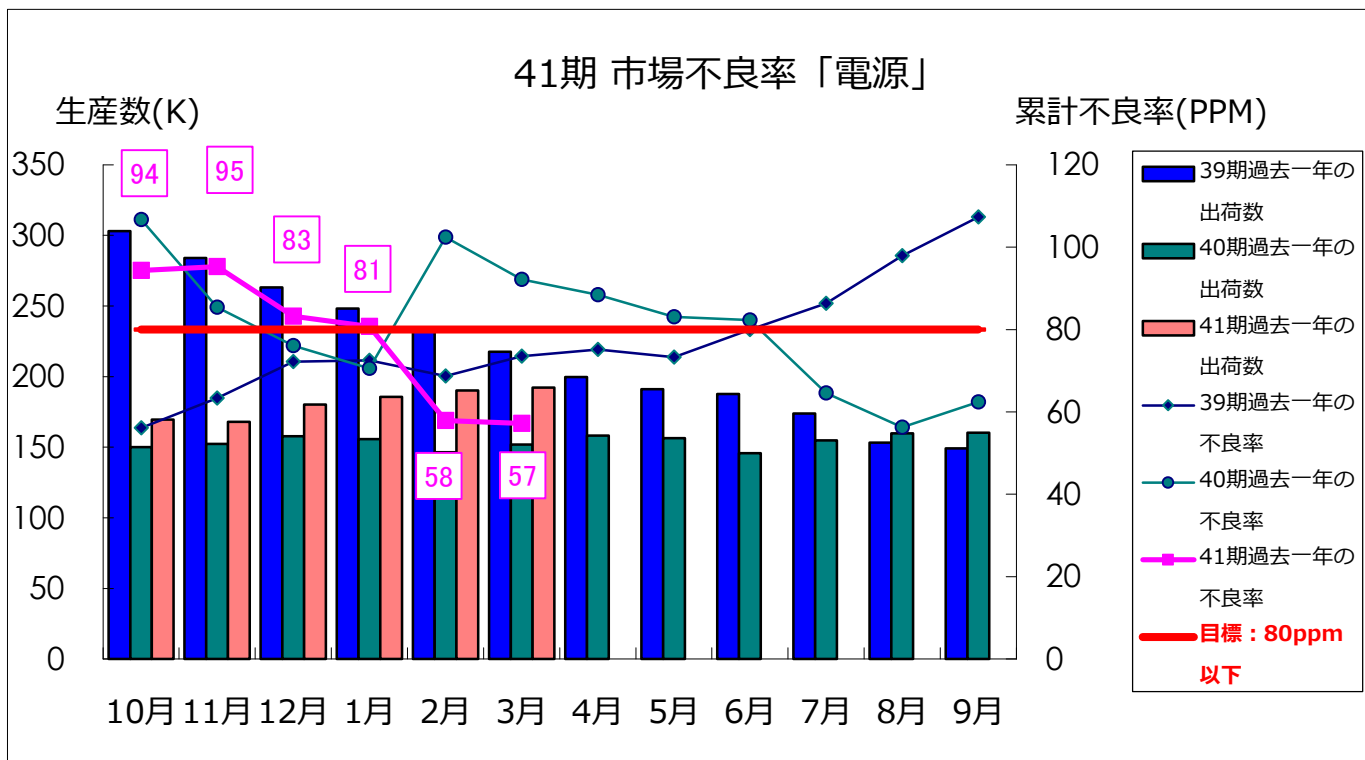
\* 最も大事なのが、継続させるための「**個人の意志**」である。



# 品質状況

納入不良率 目標 . . . . . 80ppm

41期の累計不良率は、57ppm です。  
 市場不良累計(過去1年分) : 11件 客先クレーム : 0件



# ESG Report (環境)

# 今月のTOPICS

## □ サンシン電気におけるSDGsへの取り組みについて

今月はサンシン電気で行っているSDGs「こども支援プロジェクト」を紹介します。サンシン電気では不要になったパソコンをPEOPLE PORTという会社に回収を依頼しています。このPEOPLE PORTという会社は「不要になった電子機器で子供たちと難民の未来をつくる」を掲げ、パソコンなどのリサイクル・リユースにより生まれた収益を社会に還元しています。

## □ 当たり前の教育・愛情を受けられない子ども達

「家に帰っても親がいない。食事代だけ机の上にポンって置いてある。」  
「学校の勉強についていけない。補習塾に通うお金はないけど、勉強は続けたいなあ」  
自分の努力だけでは変えることの難しい環境にいる子供たちがいます。



PEOPLE PORT HPより

## ピープルポートの仕組み

ゴミと見做さずだった電子機器をリユース・リサイクルを通じて価値あるものにします。回収料額・業務に付した一割額を子供たちの教育資金に、残額の超額で日本にいる難民の雇用を生み出します。



# 今月のTOPICS

## □ 経済的貧困、社会的孤立から抜け出せない日本の難民

母国で紛争や迫害に巻き込まれ、日本に逃げてきた人たちは毎年数百人いると言われていています。「いつ収容所に入れられるか、いつ母国に送り還されるかわからない」という不安を抱えながら、長い難民の認定を待たなくてはなりません。命の危険からは逃れることが出来たものの、貧しく孤独な生活が彼らを待ち受けています。

## □ 定職も見つからず、孤独な日々

彼らの多くは日本語が話せないため、高い専門スキルを持つ人でも仕事の選択肢が限られています。就労の許可を得て運よく仕事を見つけたとしても、ほとんどがアルバイトのような働き方で生活が安定しません。また、日本語を学ぶ機会も限られているため日本人との交流も難しく、日本での居場所を見つけない孤独な生活を送っています。

## □ サンシン電気が出来る社会貢献とは

パソコン回収という、一見するとSDGsとは関係がなさそうですが、この活動がSDGsに掲げられている、  
目標1：「あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる」  
目標4：「すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する」  
に繋がっていきます。今後は各企業においても、社会的な課題解決が事業機会を生み出す形が広まりつつあり、ESG投資やSDGsへの取組みがその一助となることは間違いありません。



日本人の仲間と働きながら、  
無料で日本語を学べる工場を設立

# サンシングループの環境方針

サンシングループは、環境の保全と向上に関する企業活動を重要なCSRと認識し、継続企業の責務として、将来に渡り環境の保全と向上に貢献していくために、以下の環境方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も環境マネジメント・マニュアルを遵守し、お客様に信頼される継続企業として、環境保全と向上に努めて参ります。
2. 「紙・ごみ・電気」の低減を定量的に徹底管理し、地球環境の汚染予防をはかって参ります。
3. 独自性のあるイノベーション活動を通して、地球環境の汚染防止をはかって参ります。
4. 「安全・安心・快適」な職場環境を追求し、すべての社員が健康的に働くことのできる環境を実現して参ります。
5. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して環境の保全と向上に努めて参ります。
6. 環境マネジメント・システムは、定期的な内部監査およびマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善をはかって参ります。



# 活動報告

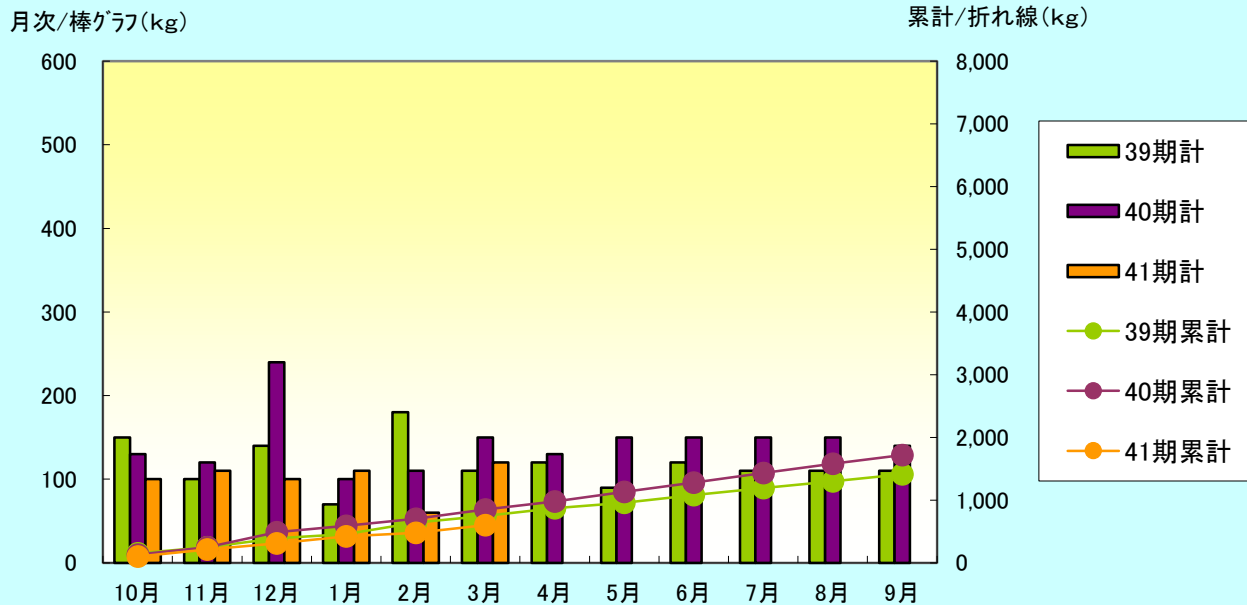
- ①環境への取り組み
- ②廃棄物排出量
- ③コピー用紙使用量
- ④電力使用量
- ⑤切手・ペットボトルキャップ回収

# 環境への取り組み

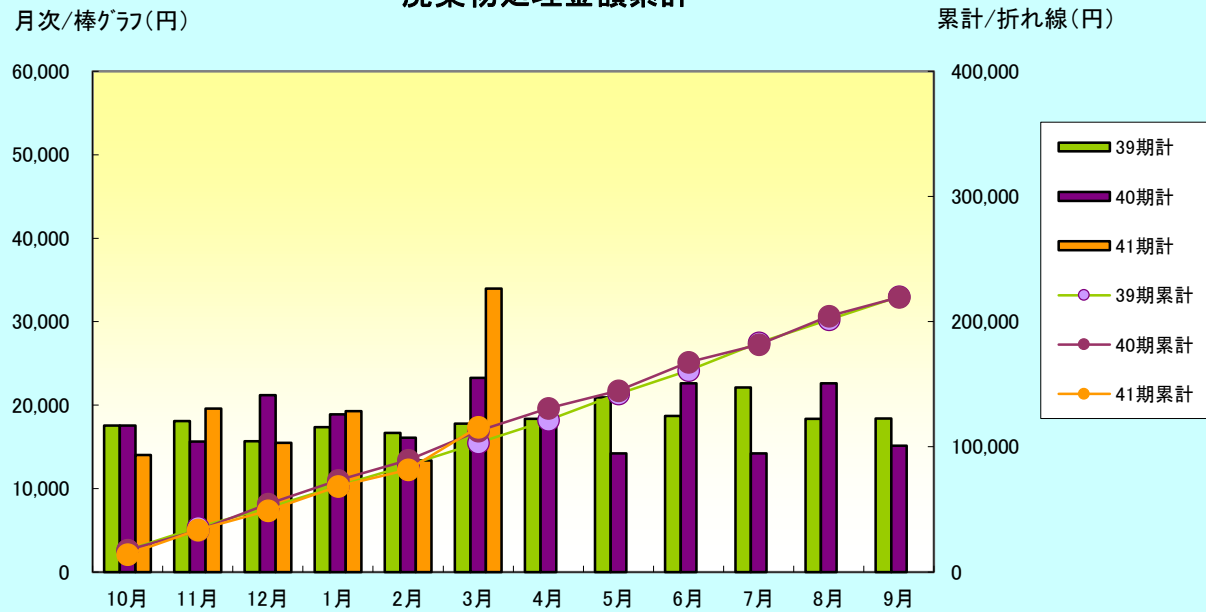
- ▶ 災害地域への義援金や植樹活動支援金の募金活動
- ▶ ソーラーシステム導入による再生エネルギーの活用（SSD headquarters & SHINTO）
- ▶ 年に一度、植林を実施（CSI）
- ▶ 省エネルギー機器の開発・販売を通じた環境への貢献
- ▶ ROHS対応部品の使用促進による環境負荷低減
- ▶ ペットボトルキャップ・使用済み切手の回収
- ▶ ウェアラブルカメラを導入し、5S活動を徹底（CSI）



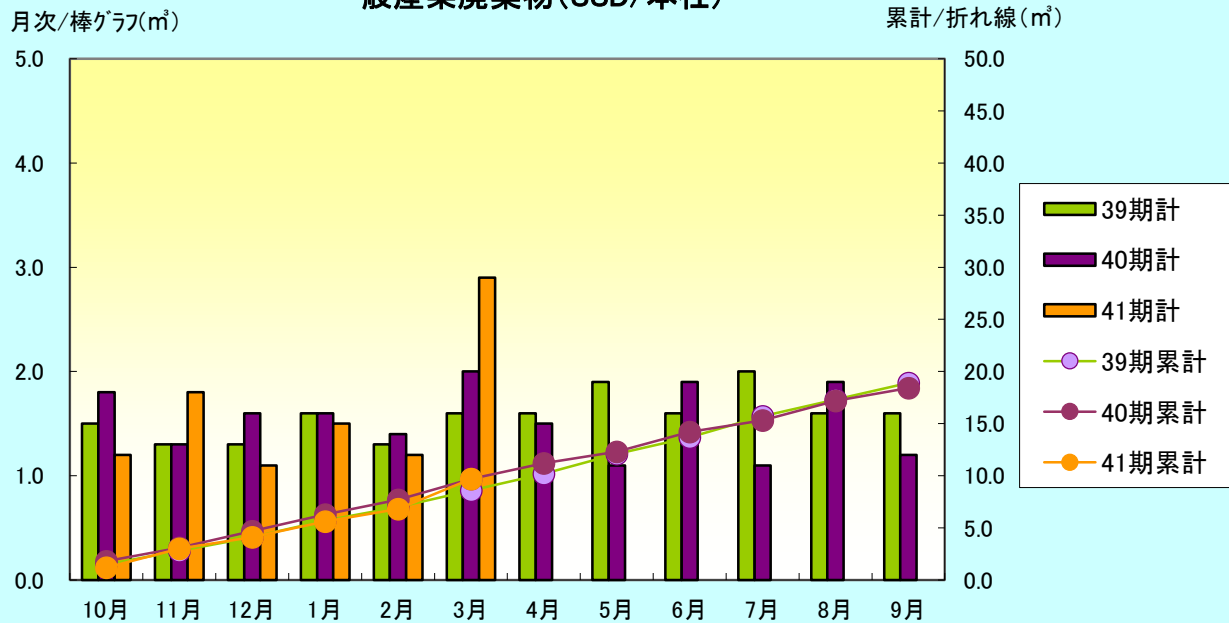
## 一般廃棄物(SSD/本社)



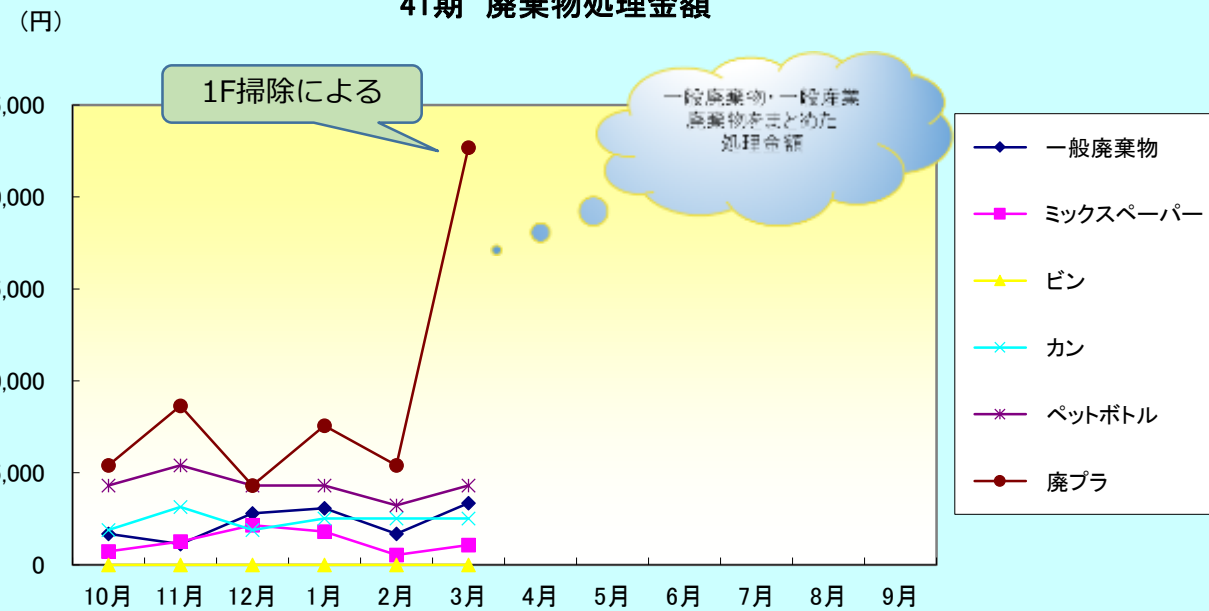
## 廃棄物処理金額累計



## 一般産業廃棄物(SSD/本社)



## 41期 廃棄物処理金額

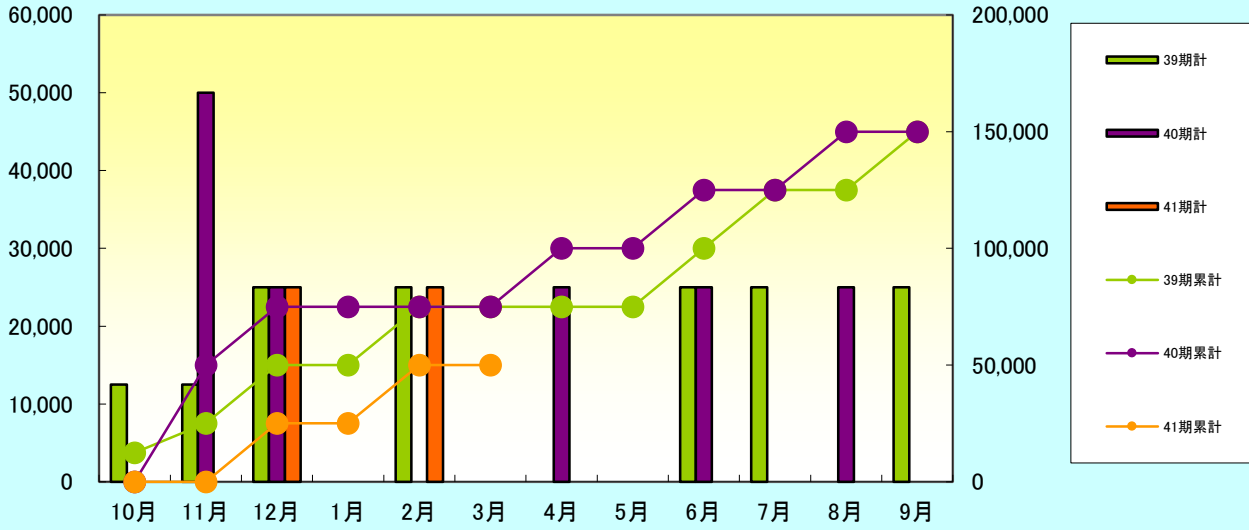




### コピー用紙購入量(SSD/本社)

月次/棒グラフ(枚)

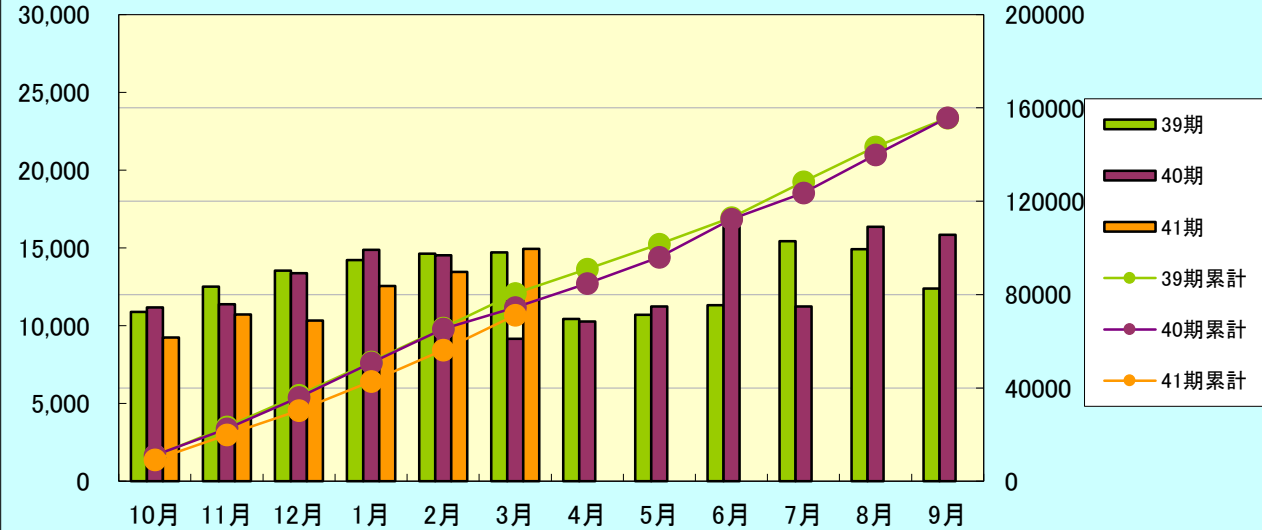
累計/折れ線(枚)



### 電力使用量(SSD/本社)

月次/棒グラフ(kwh)

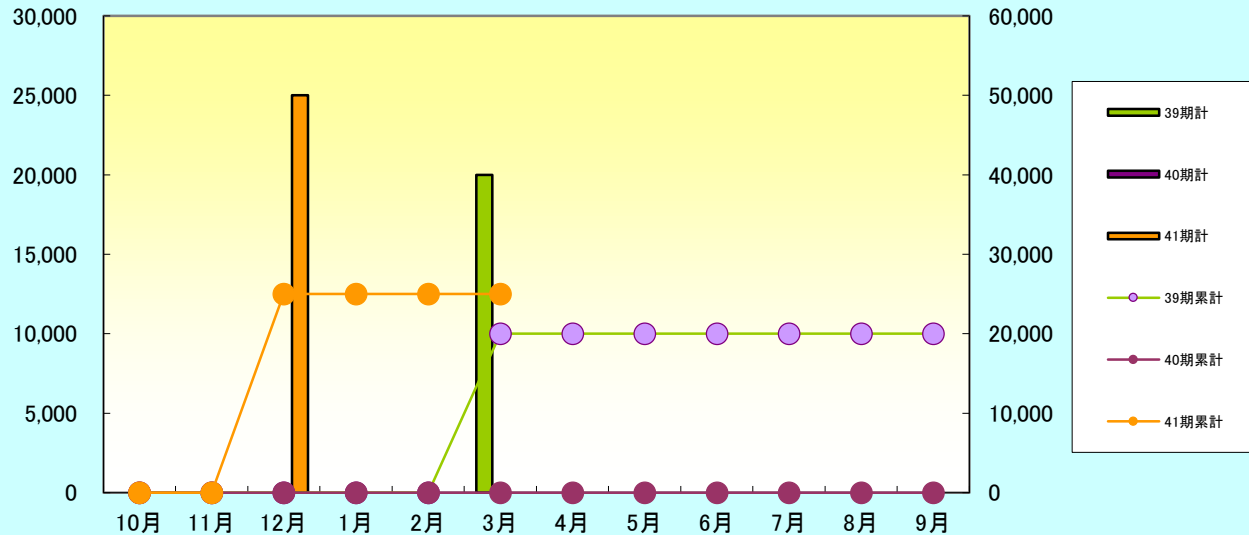
累計/棒折れ線(kwh)



### コピー用紙購入量(SSD/関西営業所)

月次/棒グラフ(枚)

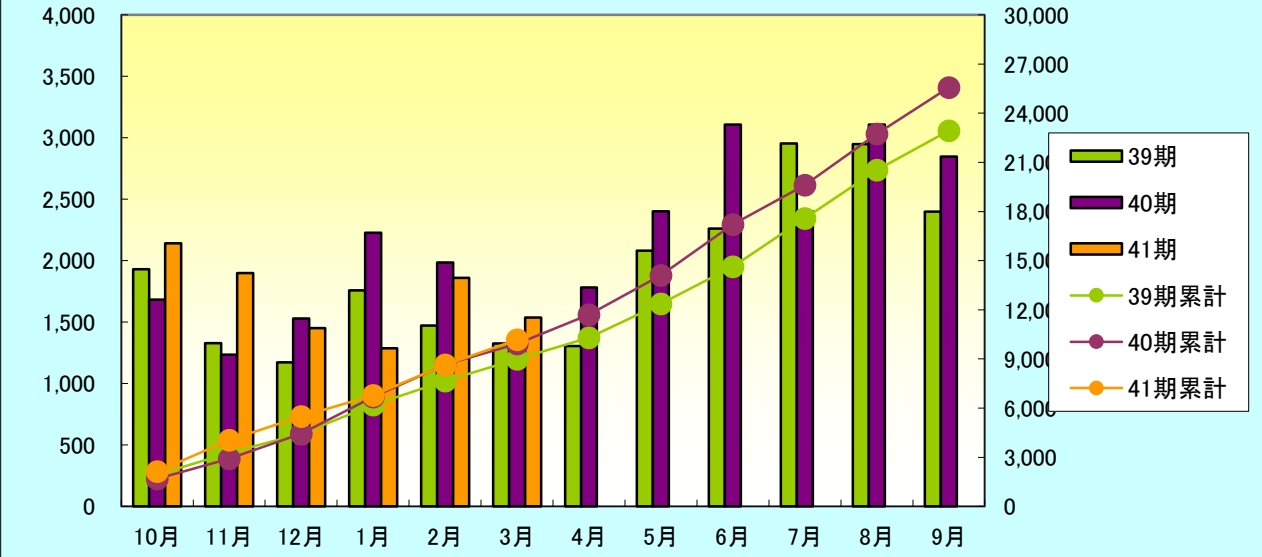
累計/折れ線(枚)



### 電力使用量(SSD/関西営業所)

月次/棒グラフ(kwh)

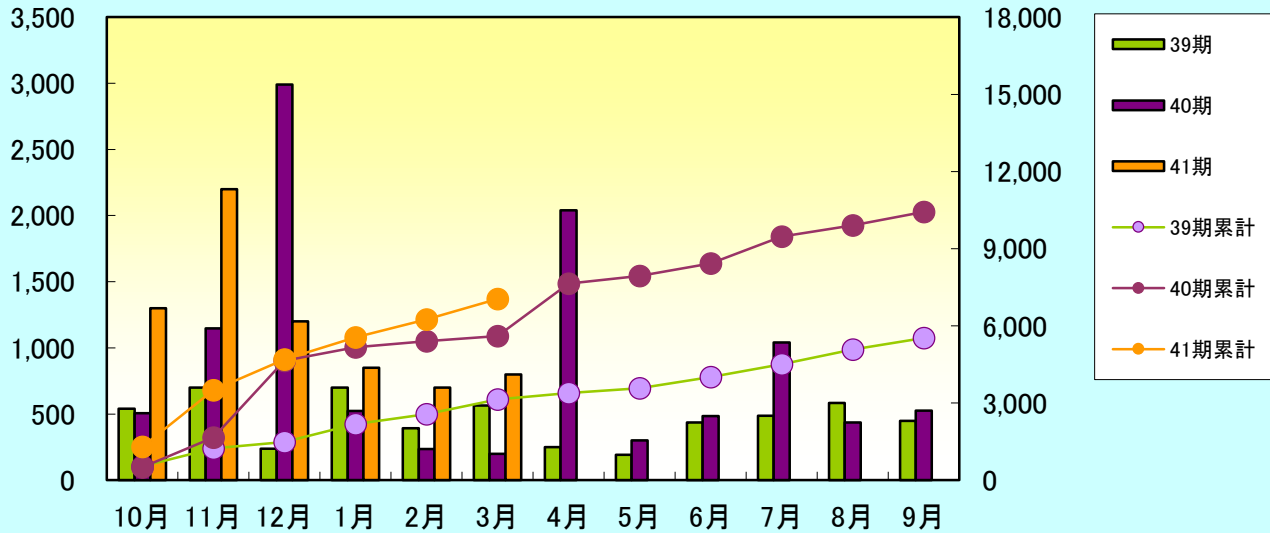
累計/折れ線(kwh)



### ペットボトルのキャップ

月次/棒グラフ(個)

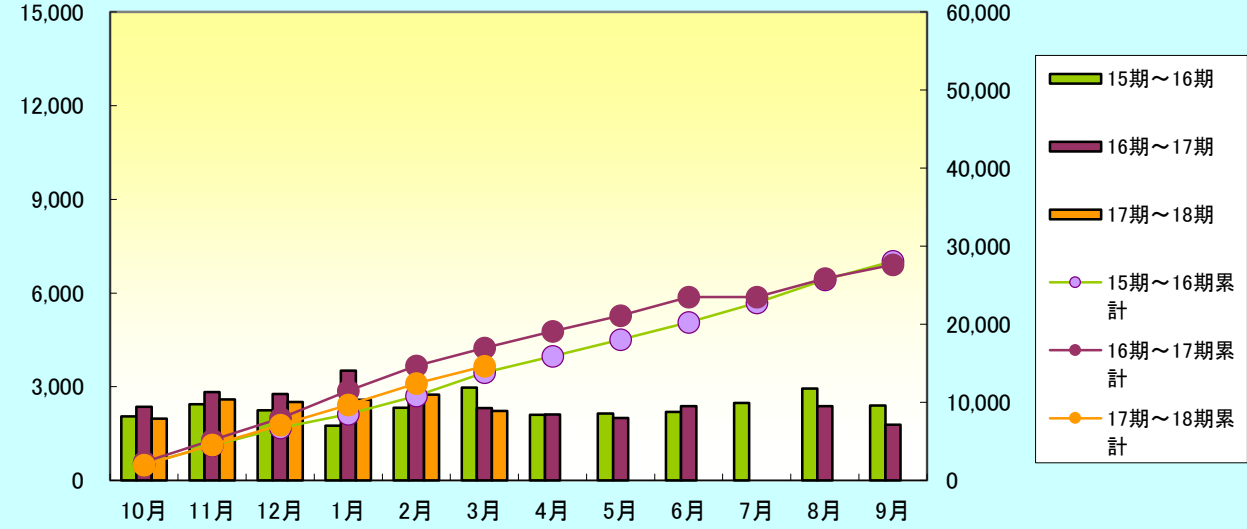
累計/折れ線(個)



### 電力使用量(SKW/朝日工場)

月次/棒グラフ(kwh)

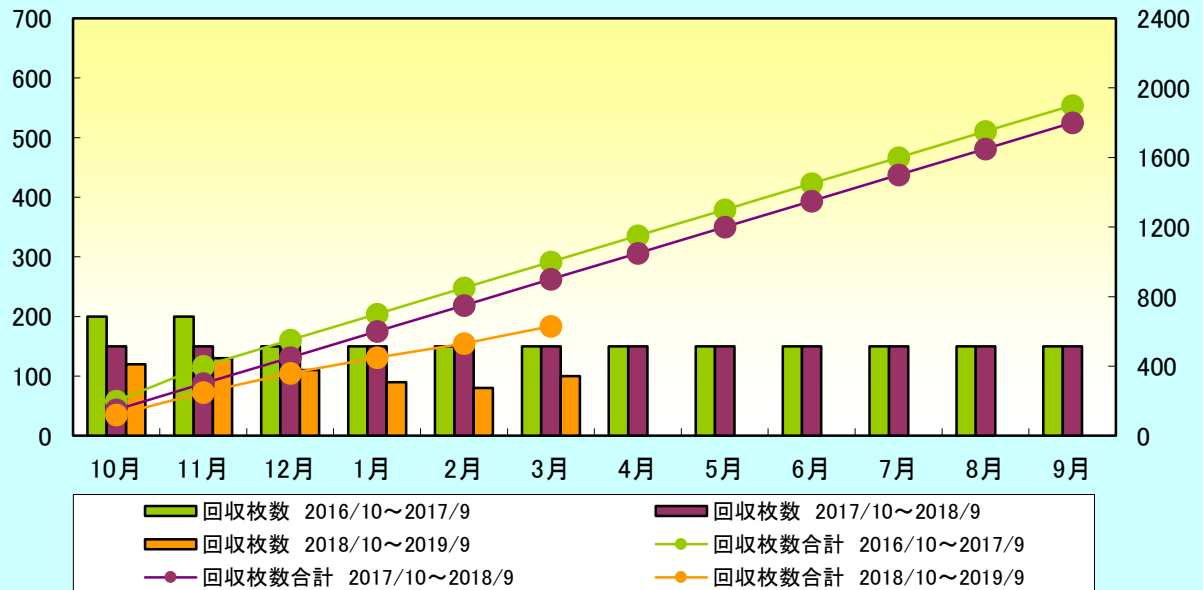
累計/折れ線(kwh)



### 使用済み切手回収

月次/棒グラフ(枚)

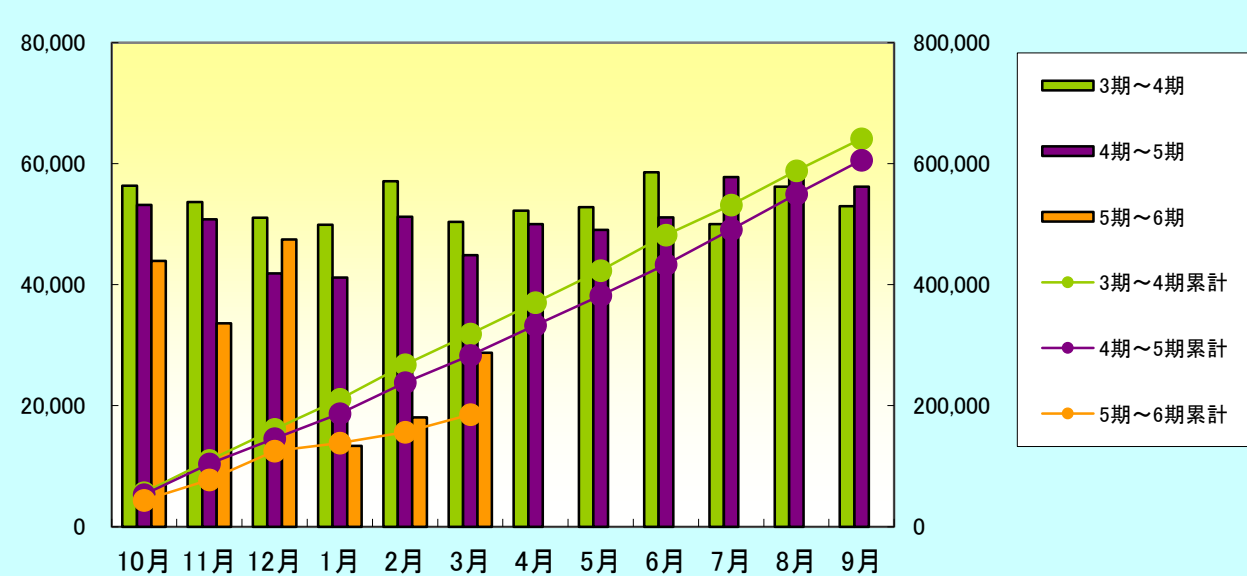
累計/折れ線(枚)



### 電力使用量(SKW/CSI工場)

月次/折れ線(kwh)

累計/折れ線(kwh)



# ESG Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)

## 今月のTOPICS

### ●サンシン大学「セカンドライフセミナー～人生100年時代の資金計画を考える～」

サンシン大学では、「健康経営セミナー」の一環として、アクサ生命（株）東京法人営業部 営業第三グループ グループ長・健康経営エキスパートアドバイザーの樋口功氏を講師にお迎えし、昨年11月に開講しました『「健康経営」とライフプラン～これから我々の目指すべき「健康」とは～』の続編として、『セカンドライフセミナー～人生100年時代の資金計画を考える～』と題してご講義頂きました。

充実したセカンドライフを迎えるために今から考えておきたいこと、セカンドライフの資金計画、社会環境がセカンドライフに与える影響などについてお話し頂き、社員ひとりひとりが人生設計を見直す貴重な機会となりました。

講義は、国内外のサンシングループ全拠点に一齐にWEB配信されました。



# 活動報告

- ①地域貢献活動
- ②ワーク・ライフ・バランスへの取り組み
- ③人財育成への取り組み

# 地域貢献活動

- 地域雇用の促進
- 地域清掃の実施（3月参加人数：延べ10名）
- ハンディキャップのある方々の自立を目指すお弁当宅配センターから会議用お弁当を購入
- インターンシップ実習生の受け入れ（日本、中国、マレーシア）
- 近隣の小中学校へ新聞を寄贈
- 企業メセナとして日本のワインや日本酒を購入（シグマ・フード・サービス）
- 動物介在ボランティア活動実施（シグマ・フード・サービス）
- 季節の飾り物をエントランスにディスプレイ：桜

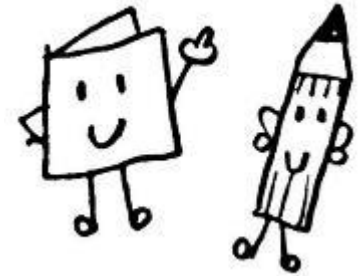


# ワーク・ライフ・バランスへの取り組み

- 育児休業中も休業前のほぼ半額の給与支給。行政と併せてほぼ全額受給可能（累計実績5名）
- 育児短時間勤務中も、通常と同額の給与支給（累計実績5名）
- こども手当の支給（中学生未満）
- ご家族の急な病気やご家庭の事情に合わせて、在宅勤務又はテレワークが可能
- リフレッシュ勤務制度（勤務間インターバル制度）の導入
- 時間単位の有給休暇取得制度の導入
- 年2回実施の人事考課にて、ご両親または20歳以下の子供を扶養している社員への加点実施
- 永年勤続者への特別休暇の付与及び記念品を贈呈
- 毎年1回、全社員対象に健康診断を会社負担で実施
- 毎年インフルエンザワクチンの予防接種費用を会社が補助
- 2ヶ月に1回、マッサージ・リフレクソロジーサービスを実施（女性を中心に10名/回参加）
- 東京都の「感染症対応力向上PJT」に参加し、コースⅠ（感染症理解のための従業者研修）達成（2016年1月）、コースⅡ（感染症BCPの策定）達成（2017年12月）
- 全国健康保険協会東京支部より「健康優良企業・銀の認定証」取得（2018年5月更新）
- 経済産業省・日本健康会議より「健康経営優良法人2019（中小規模法人部門）」の認定取得（2019年2月）⇒3年連続！
- 東京都より「平成30年度スポーツ推進企業」、スポーツ庁より「平成30年度スポーツエールカンパニー」の認定2年連続取得（2017年・2018年）

# 人財育成への取り組み

- ▶ 社内にサンシン大学（SSU）を設置。経営・法務・税務・新製品紹介・英会話・eラーニング等の講義を開講（World-wideでSkype配信実施。就業時間内に開講。会社が費用負担）
- ▶ サンシン大学への出席実績は、年2回の人事考課で加点対象
- ▶ 自己啓発支援制度により、MBA取得や資格取得を積極的に支援（毎年3～4名利用）
- ▶ 簿記、ビジネス実務法務検定、TOEIC・英検の取得により職能給UP
- ▶ 他社での技術研修、経理実務研修等を実施
- ▶ 年に1度、好業績を残した社員に対して社員表彰を実施
- ▶ “情報共有システム（Intelligence Shared Systems）”の活用により、日々PDCAを全社で共有し、TOP MANAGEMENTとの直接のコミュニケーションが可能





# サンシングループの経営理念とCSR

*We love our customers*

*We're loved by our customers*

*Always be a Virtuous **Shonin***

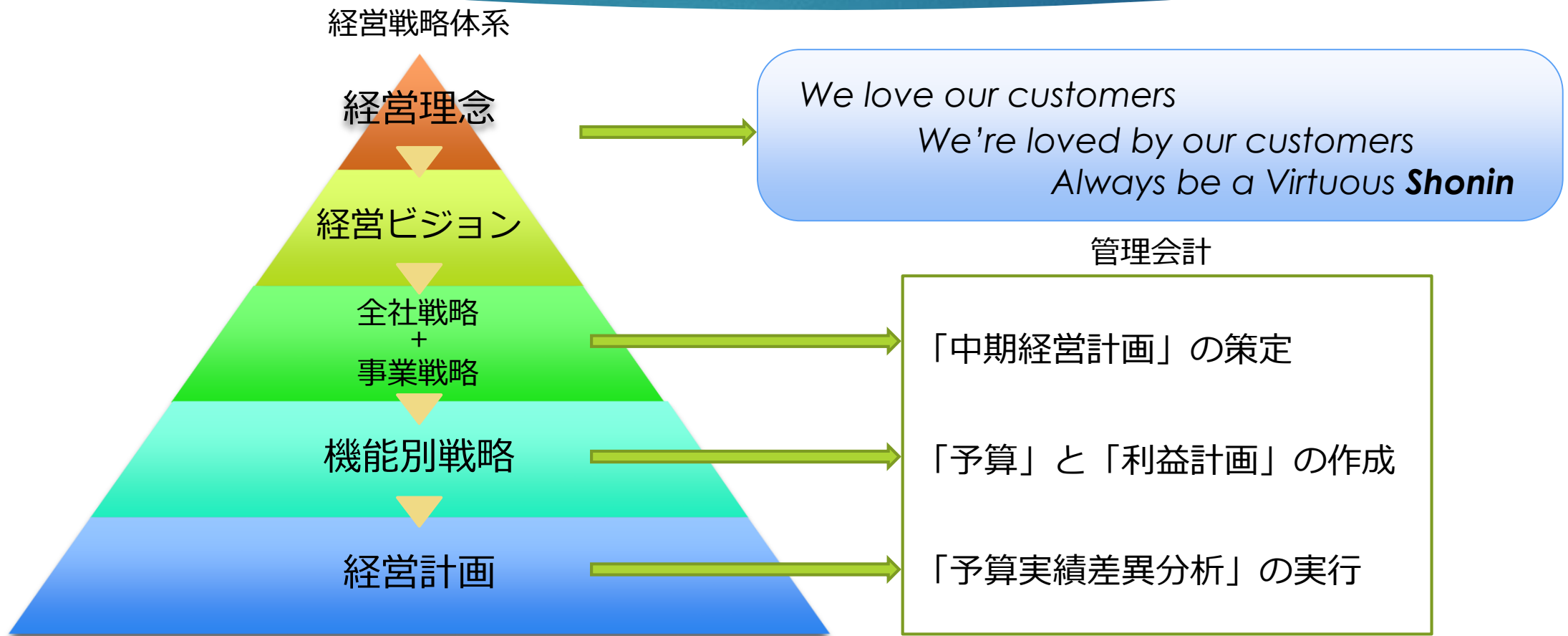
## **Virtue as a Shonin**

It is important for us to have Virtue as a *Shonin* in order to secure our customers' approval and support at all times.

サンシングループのCSRは、経営理念を全役員・全従業員が共有し、100%のコンプライアンスを大前提として、企業活動の中で経営理念を実践していくことです。

コンプライアンスの基礎となる品質マネジメント・マニュアル及び環境マネジメント・マニュアルを策定・導入し、サステナブルな企業として永続的に電機業界及び社会の発展に貢献して参ります。また、ステイクホルダーとの信頼関係の構築を通して、社会の公器として企業の社会的責任（CSR）を果たして参ります。

# 経営戦略体系と管理会計のかかわり



# サンシングループの社会的責任

サンシングループは、企業はステイクホルダーをはじめとする社会全体と共存して繁栄し、社会的責務を伴う存在であると考え、以下の取組みを実施しています。

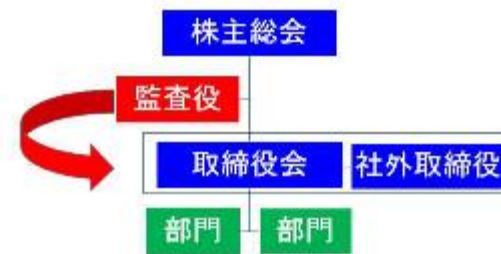
## ■ コーポレートガバナンス

経営者がコンプライアンスに準じた行動をしているか、コーポレートガバナンスにより、内部の業務監査を行っています。

## ■ CSR及び環境経営（ESG）

サンシングループではCSRに環境経営、品質保証、危機管理などの要素を含め、ホームページで活動内容を発信しています。特に環境経営はISOなどの環境マネジメントシステム（EMS）と連携した活動を実施しています。

コーポレートガバナンスと機関の役割



CSRの基本的要素



CSRの新たな要素



# サンシングループの企業行動基準

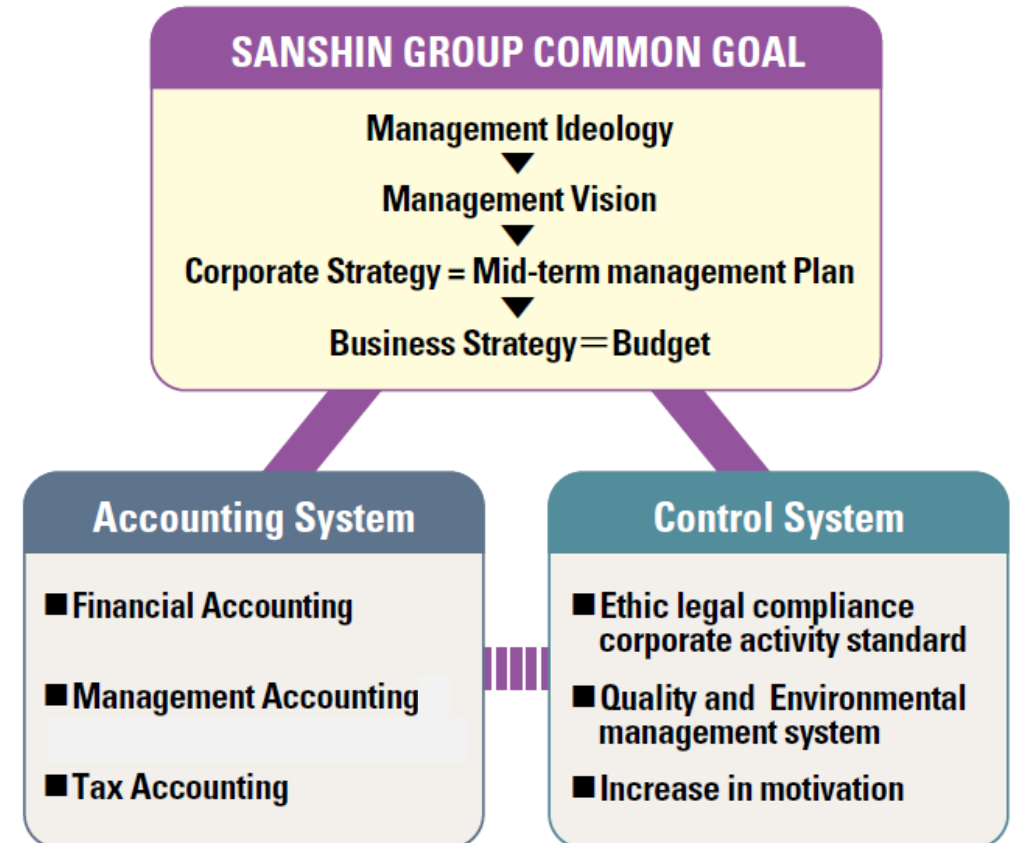
サンシングループの倫理法令遵守企業行動基準は、「経営理念」を実践するために、企業倫理とコンプライアンスの観点から、基本的な姿勢を以下の通り定めています。

1. 私たちは、常に社会人としての自覚を持ち、高い倫理観に基づき、社会的良識に従って行動します。
2. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、関係法令および社内規定はもとより、利害関係者と取り交わした契約や約束を常に遵守し、全ての企業活動が正常な商慣習と企業倫理に適合したものになるよう努めます。
3. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、全ての人の基本的人権と個性を尊重し、オープンなコミュニケーションに努めます。
4. 私たちは、全ての利害関係者に対し、誠実に接するとともに、公平・公正かつ透明な関係を維持し、フェアな取引を行います。
5. 私たちは、会社の正当な利益に反する行為や会社の信用・名誉を損ねる行為を一切行いません。

# サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループは、経営戦略達成のため、「アカウントティング・システム（財務的：定量的管理）」と「コントロール・システム（非財務的：定性的管理）」という2つのシステムから成るマネジメント・コントロール・システムズを導入しています。

このマネジメント・コントロール・システムズの「コントロール・システム」の基軸となるものとして、当グループ独自の品質マネジメント・マニュアルがあります。この品質マネジメント・マニュアルに基づき、ISO9000シリーズに準拠した品質方針、および環境マネジメント・マニュアルに基づき、ISO14001やエコステージなどの環境方針を策定しています。これらの方針に従い、コンプライアンス・品質・環境・地域貢献・人財育成等のCSR活動に努めています。



# サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループでは、形式知化された業務をルール化し、業務フローと業務マニュアルを策定しています。

## ■ マネジメント・システム

マネジメント・システムにより業務を標準化し、企業活動に安定した品質をもたらしています。

## ■ 5W2HとPDCA→P' サイクル

PDCA→P' サイクルは計画策定のPlan、計画を実行するDo、計画と実行の差異を評価するCheck、評価から修正と改善を行い次のPlan(P')につなげるActionから構成されます。サンシングループでは情報共有システムなどを活用して、5W2Hを明示し、プロセスの進捗を可視化/共有しています。

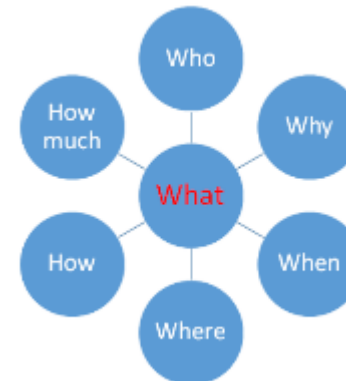
マネジメントシステムの基本構成



マネジメントシステムのレビュー



ビジネスの5W2H

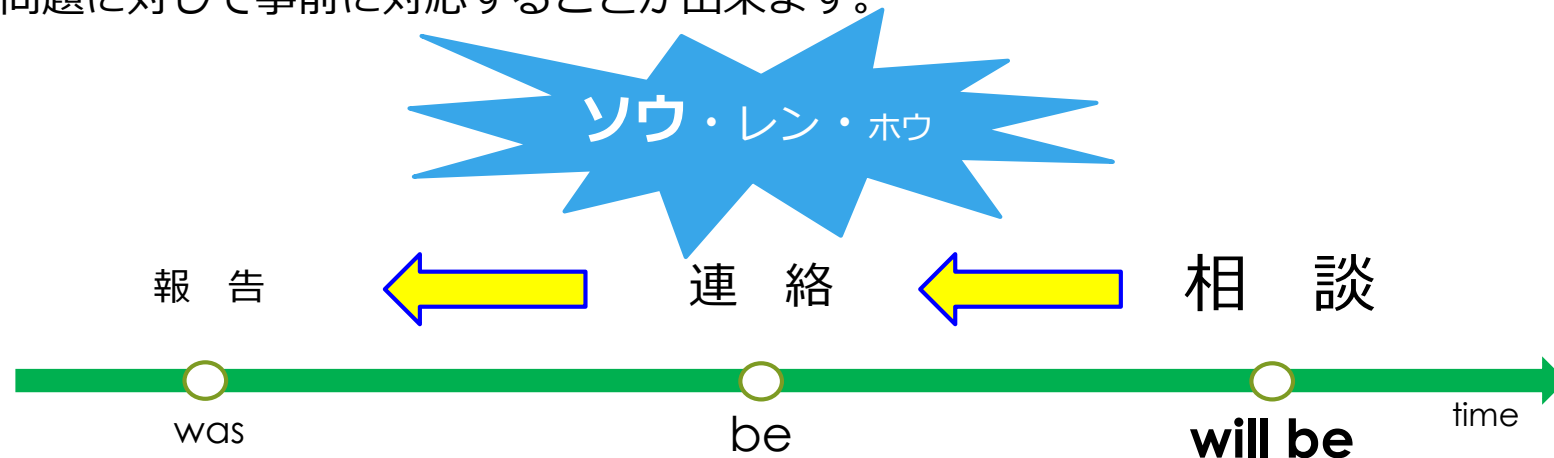


PDCA→P' サイクルの概念



# 未来形から問題を解決するソウレンホウ

サンシングループでは悪い問題は過去形になる前に潰すことが重要と考え、一般的に言われるハウレンソウ（報告・連絡・相談）ではなく、ソウレンホウ（相談・連絡・報告）を励行しています。ソウレンホウにより、過去形（報告）ではなく未来形（相談）と現在形（連絡）の情報を共有し、予測される問題に対して事前に対応することが出来ます。



出所：石井 宏宗『経営とは生きること -企業家に求められる3つの視点-』税務経理協会、2011年



編集  
後記

サンシン電気 人事総務課 Y.M.

今年、5月1日に元号が変わります。典拠を中国古典からではなく、日本古典からとする元号は、確認できる限り今回が初めてとのこと。新元号「令和」は、「万葉集」巻五、梅花の歌三十二首の序文「初春の令月にして、気淑（よ）く風和らぎ、梅は鏡前の粉を披（ひら）き、蘭は珮後（はいご）の香を薫らす」から取られました。穏やかで平和な時代を感じさせる綺麗な韻ですね。「令和」はどのような時代になるのか楽しみです。